

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

Clear Stream Scenic Byway

シーニックカフェ連携（地域のおもてなし“拠点”づくり）

- 【概要】 ルート内の3つのエリアの5ヶ所の既存店舗を活用し、地域のおもてなし“拠点”づくりを目的としてシーニックカフェを展開している。
- ルートを訪れる人たちに対して、各カフェで出来ることやカフェ相互の連携について話し合うため、カフェスタッフミーティングを実施した。
- 本年度は、シーニックカフェのルールづくり、カフェマップ・スタンプラリーの実施、シーニックおもてなしブックの導入など検討した。
- 【日時】 カフェスタッフミーティング：平成20年5月12日 PM2:00~4:00、12月10日 PM12:00~4:00
店舗は通年営業（一部冬季休業あり）、スタンプラリー実施期間：平成20年8月25日~10月31日
- 【場所】 弟子屈町釧路圏摩周観光文化センター（5/12）、中標津町経済センター（12/10）
- 【主催】 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイClear Stream Scenic Cafe推進プロジェクト
- 【参加】 <阿寒湖エリア>パン・デ・パン、ホテルレイクスパたかだ<弟子屈エリア>ホームスイートホーム
<中標津エリア>ジェラートシレットコ、カフェカイヨウダイ、シーニックカフェ開陽台牧場

シーニックカフェ



カフェスタッフミーティングの様子

シーニックカフェ
おもてなし
ブック



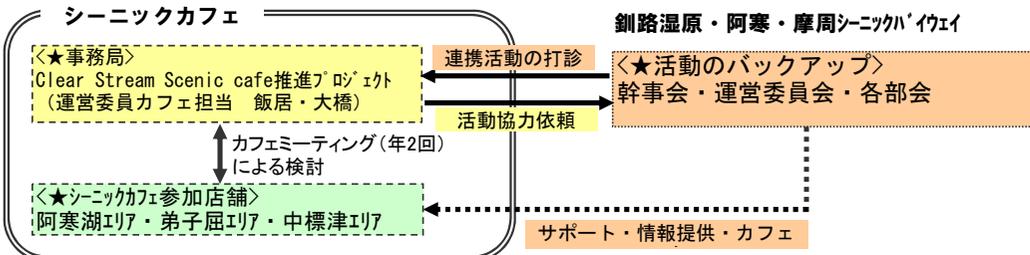
シーニックカフェマップ



共通の
パンフレット
ラック

スタッフ
手作りの
POP



ルート名	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ											
活動名	シーニックカフェ連携(地域の“おもてなし拠点”づくり)											
運営体制	<p>・シーニックカフェは認定制・年間更新制である。幹事会で認定する。 ・事務局は、運営委員内のカフェ担当(Clear Stream Scenic Cafeプロジェクト)で運営する。 ・活動内容の検討や年間活動の総括のため、カフェミーティングを春と冬の2回開催する。 ・ルートは様々な情報提供と連携活動に対してのバックアップを行い、企画の実施等に向けて協力する。</p>  <p>シーニックカフェ</p> <p>＜★事務局＞ Clear Stream Scenic cafe推進プロジェクト (運営委員カフェ担当 飯居・大橋)</p> <p>＜★シーニックカフェ参加店舗＞ 阿寒湖エリア・弟子屈エリア・中標津エリア</p> <p>釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ</p> <p>＜★活動のバックアップ＞ 幹事会・運営委員会・各部会</p> <p>連携活動の打診 活動協力依頼 サポート・情報提供・カフェ</p> <p>カフェミーティング(年2回)による検討</p>											
事務局	ルート運営委員会内のカフェ担当者による、Clear Stream Scenic Cafeプロジェクトが中心となり企画運営している。											
内容	<p>ルート内の3つのエリアの5ヶ所の既存店舗を活用し、地域のおもてなし“拠点”づくりを目的としてシーニックカフェを展開している。ルートを訪れる人々に対して、各カフェで出来ることやカフェ相互の連携について話し合うため、カフェスタッフミーティングを実施した。本年度は、下記事項について実施した。</p> <p>★本年度の主な取組み</p> <p>シーニックカフェの目的と役割の検討(カフェのルールづくり)——運営体制及び「目的と役割」の検討を行い、活動に対する意識の共有化を図った カフェマップ・スタンプラリーの実施——ルート内の観光振興とカフェPRを兼ねた、マップ作成とスタンプラリーの実施を行った シーニックおもてなしブックの作成——カフェスタッフの観光案内のレベルアップを目的に、ルート内の観光情報の虎の巻(スクラップブック)を作成し、各カフェに設置した 花と緑のサインの検討——景観に配慮した独自のサインを検討し、次年度の実施に向けて植栽ラック風サインの試作を制作 オリジナルグッズ製作販売に向けた検討——カフェオリジナルグッズの製作販売に向けて検討し、次年度は実施に向けての販売方針を決定 シーニックカフェスタッフミーティングの開催——年2回(春・冬)開催。活動内容の検討や年間活動の総括を実施</p>											
資金	<p>＜収入＞【合計580,000円】</p> <p>内訳: 沿道の景観を守り、活動する団体との共同研究事業 580,000円</p>	<p>＜支出＞【合計580,000円】</p> <p>内訳: ・カフェマップ印刷(150,000円) ・カフェマップ取材編集(150,000円) ・花と緑のサイン製作材料費(20,000円) ・スタンプラリー経費(60,000円) ・ミーティング経費(6,701円) ・その他雑費(13,299円)</p>	<p>定期的な収入源</p>	<p>・シーニックカフェとしての定期的な収入源は、現状のところない。 ・しかし、来年度からカフェオリジナルグッズの製作販売を行い、その収益は、シーニックカフェ活動資金に充てる方向性で固まっている</p>								
実施場所	シーニックカフェ(阿寒湖エリア/パン・デ・バン、ホテルレイクスパたかだ、弟子屈エリア/ホームスイートホーム、中標津エリア/カフェカイヨウダイ、ジェラードシレットコ、(シーニックカフェ開陽台牧場))											
実施期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p>←-----> 冬期休業店舗の営業期</p> <p>-----> シーニックカフェの営業(通年及び冬期休業)</p>												
<p>●【活動内容の検討】 5/10 第3回カフェスタッフミーティング</p> <p>事務局の定期的なヒアリング(活動・要望等)と活動の管理 花と緑のサインやオリジナルグッズ製作販売に向けた、ヒアリングを実施</p> <p>●【活動の総括・来年度の活動検討】 12/10 第4回カフェスタッフミーティング</p> <p>＜事務局＞ ・来年度活動内容(案)作成 ・来年度活動の内部作戦会議 ・ミーティング準備ほか</p>												
<p>＜事務局＞ ・今年度活動内容(案)作成 ・ミーティング準備ほか</p> <p>マップ取材編集・スタンプラリー準備</p> <p>カフェマップ発行 スタンプラリー開始</p> <p>●スタンプラリー終了</p> <p>情報収集・おもてなしブック作</p> <p>●シーニックカフェ おもてなしブック配布</p> <p>試行期間</p>												